

寺崎組新聞

第二百二十八号

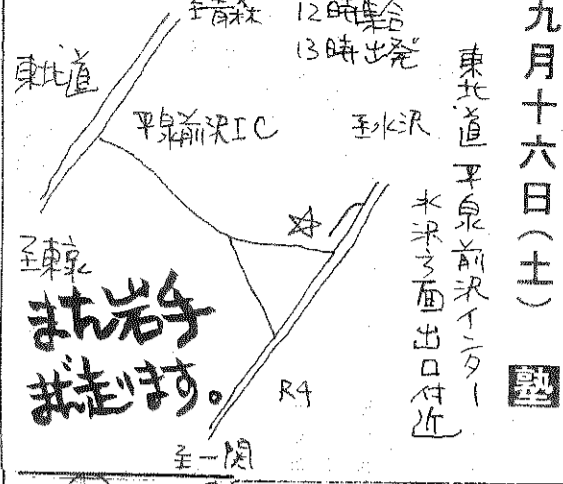
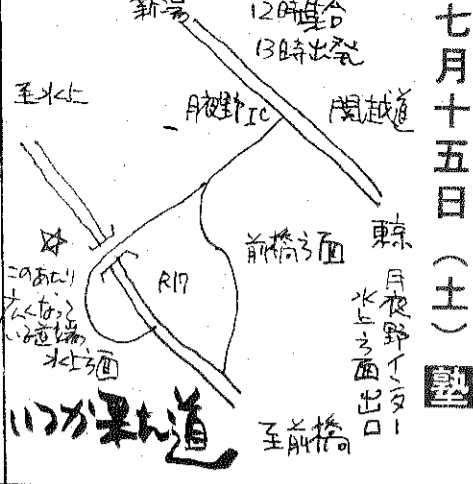
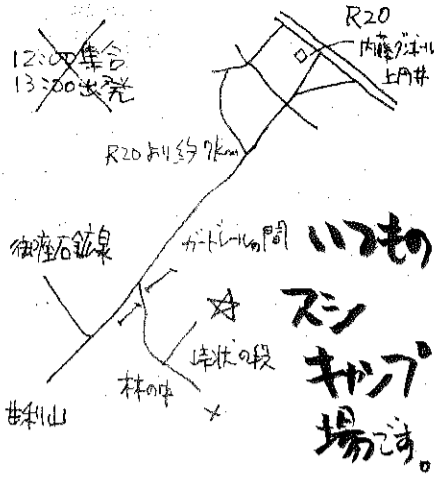
平成二十九年年度

組会地決定

五月三日(木)

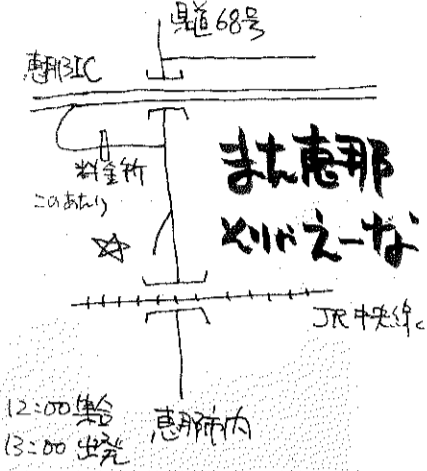
五月(土)

山梨県韮崎市小武川林道奥通称スシ
キャンプ場手前の尾根奥



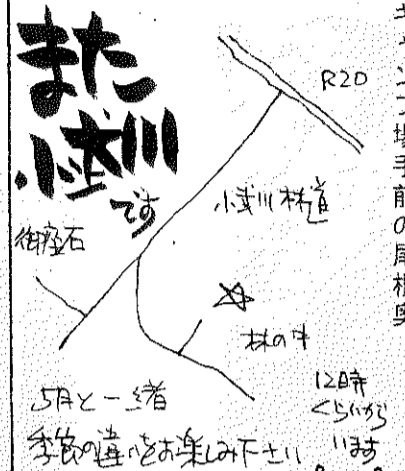
十一月十八日(土)

中央道恵那インター出口付近



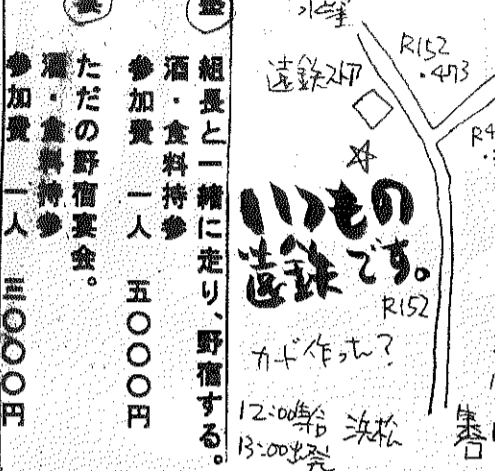
十二月二十三日(土)

山梨県韮崎市小武川林道奥通称スシ
キャンプ場手前の尾根奥



平成三十一年

三月二十四日(土)



けむけむ、めため た、チュルチュル、よ ろよろで、へろへろ 組会IN信州

第166回組会報告

一月一九、二〇、二一日に岡谷
周辺で行われた 組会をロッカーが
報告します。

初日、朝から本降り。雨のなか、
今時は地元という事もあり家を
一時半に出発。昼に到着するがまだ
誰も来ていない。待つ事三十分。組
長も誰も来ないぞー！おつかしいな
あ。心配になり始めたらオガタさん、
地下鉄さん、組長到着でホッとする。
なんでも甲府あたりでは雨は上がっ
ていたのに長野県に入ると雨になっ
たらしい。村松岡さんも合流して、
残るはヒラリンさんだがマシントラ
ブルで来られないとの連絡。残念だ
なあ。

初日、5名でスタートです。集合
場所から5分で1本目の林道、王城
しだれ栗線です。2ヶ所の展望台の
1つ目からは、諏訪湖の花火が見ら
れる隠れスポットでもあります。今
日は霧で何も見えないことではし
う。この林道、締まった赤土なので
雨が降ると滑りやすいです。今日は
雨です。おまけに落ち葉です。滑る
すべすべ。ゴーグルが曇ってきて路面
が見えませんが、落ち葉でどうせ見
えないので気にしない事にします。
見えないうちは反射神経で勝負です。
そうそう、今回組長はCRM80で
す。久しぶりの2ストの匂いで高校
時代を思い出します。24日にアウ
トライダーの取材に行く為の試走も
兼ねているそうです。支線に入ると
今度は土が深く更に走り難い。オガ
タさんジエール堪らず転倒したもよ
うです。

辰野町に下りて来ました。デリシ
ア辰野店で買出しです。店の正面で
オガタさん思わず立ちゴケ。思わず
あのフレースが！「ダメだ」。家
から下道で来たうえに迷い、遠回り
してここまで来ているのですから無
理もありません。全員ササッと買出
しを済まし、また合羽を着てGSに
寄って出発です。フラットダートな
西部広域林道を走り、その支線へ入
ります。グングン上り、最終の広場
が今夜の野宿地、標高1250mで



小雨の降るなかテントを囲み、組
長、地下鉄さんのシートを繋いで乾
杯！宴会スタートです。5人なので
恐ろしい速さで料理が回り出しま
す。鍋料理のダブルブッキングがあ
ったりでしたが、(オガタさん、鶏
肉ありがとうございまして)あつと
いう間に満腹でした。雨も上がった
ようです。しかし自分は飲まないの
になぜか会話の内容をいつもあまり
覚えていないのはどういふ事では
う？2時半就寝でした。



んが現在地をメールで教えてくれた
との事。便利な世の中だなあ。
8時過ぎに出発！今日は6人でス
タートです。西部広域林道を箕輪方
面へ下ります。舗装路に出たあたり
で自分のバイク(セロ1225)か
ら異音発生！原因究明の為一旦止ま
ります。フロントのスポロケカパー
が何かを噛みこんで変形、延びたチ
エーンと接触している模様。カパー
の中の確認とカパーをプライヤーで
直し、チエーンを張り直して修理完
了。組長だけが横で見られていま
す。優しいなあ。家に帰りTTに乘
り替えか？とも思いましたが、大し
た事なくホッとします。山田石油さ
んメガネレンチを貸して頂き、あり
がとうございました。皆さんお待ち
せしてすいません。気を取り直し
再出発です！今度は箕輪ダムへ向か
います。R153へ出るのですが何
故か渋滞。白バイが沢山走っていま
す。忘れてました！今日は県の縦断
駅伝の日でした。国道沿いに沢山
の旗を振る人達。反対車線ではラン
ナーが一生懸命走っています。その中
を寺崎組が走ります。もしかしたら
TVに写ったかも知れません。交差
点でなかなか曲がる事が出来ず、や
っと曲がった交差点、田んぼに囲
まれた道を走りつつ、箕輪ダムの樽
尾沢キャンプ場横から菅野高原(標
高1200m)へ駆け上がります。



そう。前を走るレイドの山田石油さ
ん、タイヤがFTRやグラストラッ
カ一の標準タイヤなので踊りながら
走っています。それを見て自分もつら
れて踊ります。休憩を挟んで下り始
めると、今度は落ち葉に隠れた落石
にも気を使います。予想外のバイク

2日目。昨夜は時おり突風が吹い
ていましたが暖かい朝です。今日は
良い天気になりそうです。テントも
風のおかげで乾いています。まっ
りと朝食も済まし出発の準備をし
て、遠くからバイクの音が。山
田石油さん登場です。昨日村松岡さ
んが現在地をメールで教えてくれた
との事。便利な世の中だなあ。
8時過ぎに出発！今日は6人でス
タートです。西部広域林道を箕輪方
面へ下ります。舗装路に出たあたり
で自分のバイク(セロ1225)か
ら異音発生！原因究明の為一旦止ま
ります。フロントのスポロケカパー
が何かを噛みこんで変形、延びたチ
エーンと接触している模様。カパー
の中の確認とカパーをプライヤーで
直し、チエーンを張り直して修理完
了。組長だけが横で見られていま
す。優しいなあ。家に帰りTTに乘
り替えか？とも思いましたが、大し
た事なくホッとします。山田石油さ
んメガネレンチを貸して頂き、あり
がとうございました。皆さんお待ち
せしてすいません。気を取り直し
再出発です！今度は箕輪ダムへ向か
います。R153へ出るのですが何
故か渋滞。白バイが沢山走っていま
す。忘れてました！今日は県の縦断
駅伝の日でした。国道沿いに沢山
の旗を振る人達。反対車線ではラン
ナーが一生懸命走っています。その中
を寺崎組が走ります。もしかしたら
TVに写ったかも知れません。交差
点でなかなか曲がる事が出来ず、や
っと曲がった交差点、田んぼに囲
まれた道を走りつつ、箕輪ダムの樽
尾沢キャンプ場横から菅野高原(標
高1200m)へ駆け上がります。

脱出成功です。自分もセローのエンジングリップに助けられ何とか成功。いたる所でそんなんでしたから組長の姿はとくに見えなくなりました。大峠(標高1262m)頂上に着。行き止まりっぽい。山田石油さん、よくぞあのタイヤで上れたものだと感心しきりです。エロゲ口好きの本領発揮ですね。最後尾の村松岡さんがなかなか来ませんでしたが、一人エンデューロ状態を楽しんでいたもよう。

組長、ここが今夜の野宿地候補だったらしいのですが、地面の状態が良くないため下るとの事。一同、下りかき！一気合？が入ります。ウタリンして数メートルほど登って下り始めるのですが地下鉄さん、再びホイールスピンドでスタート出来ません。組長、またしてもスルスルと行ってしまいました。粘土質の土で溝が埋まり、スリックタイヤ状態です。今度は全く土が飛びません。今度こそ押しに行きます！そう思った瞬間、動き出しました。ホッとするも、自分は大丈夫なのか！タイヤは掻くものの、エンジン特性と足つきを生かした第2の駆動、自分の足をい何とかがスタートし、ヨロヨロと下り始めます。登りで出来たワダチに吸い込まれながら両足も使いつつ、なんとか下って来ました。フー！ここからは有賀峠のつべんに出て諏訪方面へ。再び県道16号で諏訪湖ぞいを走り蓋口水門(ここから天竜川が始まります)横から岡谷市内へ入り、オキノで買出しです。山田石油さんとはここで別れ。お疲れ様でした。



んに過去2回遭遇しているらしい。組長は車だつたりバイクだつたりで相手は覚えてないでしょうとの事。17時過ぎ宴会スタート。今日も凄く速い料理が回ります。今日の路面の話に。地下鉄さん、「あれは腐葉土だよー」地面に積もった落ち葉がまさに土に返りつつある路面だと。納得です。いつも誰からか為になる話を聞き、勉強になるなあ、と感心するも例によってこうして記事に書くこととしてさっぱり覚えていないのはどうしてでしょう？22時半就寝。

3日目。何かの音で目が覚める。どうやら組長が外で動いているようだ。時計を見ると4時半！もう一眠りさせてもらいます。6時起床。霧が出ていて今朝も比較的暖かい。朝食を済まし、撤収作業をしていると11ジムニーが。組長、「あのおじいさんだ！またまたまた遭遇です。おじいさん、今日は大勢だね」と。組長、自分の事を完全に覚えていない！と驚いていました。オガタさんが尋ねると猪を捕りに来ているようです。片付けも終わり、8時半出発。おっと、地下鉄さん最後に立ちこけ。R20へ出て地下鉄さん、オガタさんとお別れ。自分は村松岡さんとR152へ。組長も同じでしたがはぐれてしまいました。半地元の自分が先行しますが道を間違えた事は内緒です。杖突峠の茶屋で一服中、CRMを積んだ組長の青い軽トラが目の前を軽快に下りて行きます。村松岡さんと手を挙げましたが気付いてくれたかは分かりません。R152から自分は箕輪ダム方面へと右折して帰宅となりました。

記 ロッカー

岡谷組会一人一言

●腐葉土の泥ヌタは笑えるほどグリップしてくれませんでした。(村松岡)

●積年の落ち葉により腐葉土と化したデロデロ道、グリップしなくて難儀しました。帰って洗車したところ、ドライブスプロケット周りも泥だらけでした。うなじるがほしい。(地下鉄)

●ツルツル、ヌタヌタの林道は、久しぶりでした！三回も転けたけど、楽しんでますよ！(オガタ)

初の小武川宴は危機一髪

●フロペラシャフトが落っこった！

167回組会報告

9月東北組会前日の高清水自然公園にてゴ三浦さんに、小武川クルシミマスに行くかもと話をした事から行く気満々モードになつてました。友人の河野(四駆バカ)を拉致し、25日730デイスコで出発した。デイスコ(ランドローバーデイスカバリ11TDMIT)は、管理人の北脇さんから譲られ早7年、あちらこちらを直しながら、21万キロの主力車です。そんなデイスコで、東北道、圏央道、中央道、東横線、双葉SAで

富士山をバックに記念撮影して、小武川を下りました。ゴ三浦さん、2日分の食料を買出し、目指すは内藤ダンボール。しばらく川沿いの20号線を走ると、見えました。内藤ダンボール！ワクワク緊張してききました。そんな気持ちで裏切るような音、隣接コンビ直前、ウインカーを立てると同時に、足元のフロアから大太鼓を叩くかの如く激音が、何が起きた？ミツシヨン逝ったか？

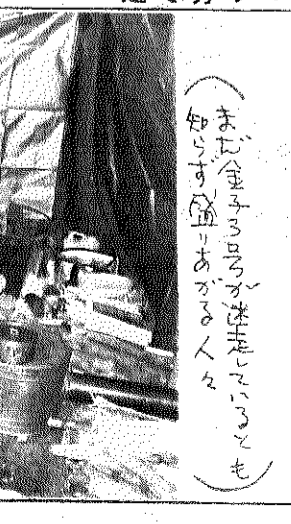
同行の河野は4x4、CCVを読み、パジェロ、デイスコ、ジムニー10と四駆バカ、道中から異音の原因を推測していた。ペラかな？トランスフアーかな等々。

コンビで寝転んで下回りを確認したら、フロントシャフトがセンターデフ側のユニバーサルジョイントで千切れ、ぶらぶらんと野球バットを振り回している状態だった。これがフロント側が落ちたら道路に突き刺さったと思うとゾッとしました。どうしたのかと考える間もなく、河野が「外せば走れるじゃん」と。持つべきものは、友人と知識だ。しかし常備の工具箱が無い、有るのはメガネレンチ一本、プライヤーのみ、積み忘れである。近所の民家、設備会社を訪ねたが工具が無い。ダメ元でゴ三浦さんへ電話したが留守電になる。コンビで使える道具は売って無いかと見渡し、ハッと気づいた。無用と思っただけだったが、JAF会員であったことを。

1700コールセンターの丁寧な女性の言葉で落ち着き、担当者待ち。担当者が到着し状況説明してシャフトの作業でフロペラシャフトを外してもらう。センターデフをロックし走行状態の確認をして安堵した。

小武川の闇と迷走

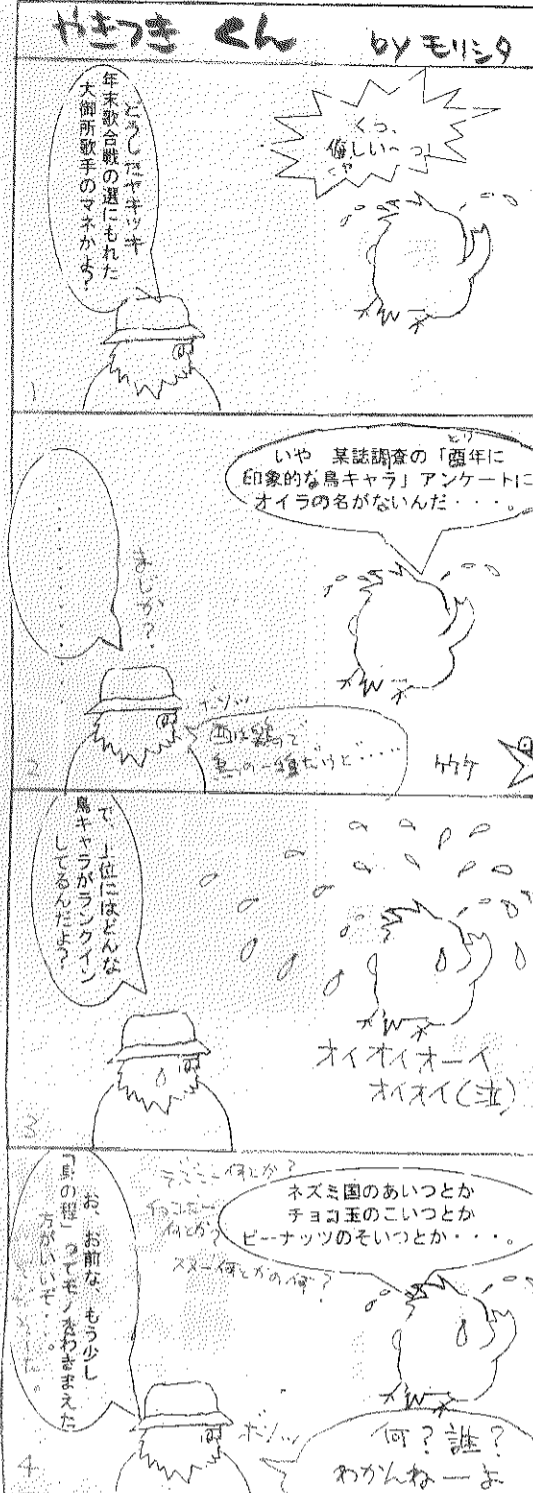
目指すのはスシ野営場のみと、書きの心細い地図とナビで進む。青木鉱泉のゲート手前まで行くが左側に林道が無い。ゲート右側御座石温泉側に進むと雪道になり、フロントプロペラシャフトが無いデイスコは、もはや四駆では無くスリップして走らない。狭い道でウターンして里まで下りたが見当たらない。トラブルで野生の動が鈍ったのか？保険のつもりで寺崎組掲示板へ迷走中と書き込みをする。2度目のトライでも青木鉱泉ゲートまで来てしまった。ゲートにはダイヤル鍵があるが、偶然開いてしまう。ゲートを



開けて温泉分岐まで行ったが、違うと判断して下りながらしらみつぶしに探すが見当たらない。暗闇の中、道路脇には野生の鹿がじつと立ちこちらを見つめています。ジブリのものけ姫の鹿を思い出しちよつと不気味です。

里に下りたら掲示板に書き込みがある。地下鉄さんと、三瓶さんだ。入口に目印ライトを置くと三瓶さん。3度目のトライは、目指せライトである。不安だった心に再度ワクワク感が戻って来ました。時々ライトを消して確認しながら進むと、あれは下り道。暗闇で気が付きませんでした。迷走2時間30分、走行距離40キロ行ったり来たりは理に化かされたようです。

22時到着したら、ゴ三浦さん、三瓶さん、ロッカーさんの3名の出迎えがあり、疲れがぶつ飛びました。お待たせしました。さー呑みましょーと乾杯、五臓六腑に染み渡り涙が出そうでした。掲示板の書き込みを最初に見たのはロッカーさんで、組員の皆さんは電波が通じる所を探し続けてくれたようです。掲示板は以前のままに緊急掲示板となりました。宴会場は組長特設で屋根四方を厚手のシートで囲み、時計型薪ストーブが鎮座し、常夏とは言われないまでも寒さ知らずの快適な会場です。23時お開きの時間まで、道中の話、ジムニーの話、林道の話などとして、あつという間に就寝です。



167回組会報告

9月東北組会前日の高清水自然公園にてゴ三浦さんに、小武川クルシミマスに行くかもと話をした事から行く気満々モードになつてました。友人の河野(四駆バカ)を拉致し、25日730デイスコで出発した。デイスコ(ランドローバーデイスカバリ11TDMIT)は、管理人の北脇さんから譲られ早7年、あちらこちらを直しながら、21万キロの主力車です。そんなデイスコで、東北道、圏央道、中央道、東横線、双葉SAで

目指すのはスシ野営場のみと、書きの心細い地図とナビで進む。青木鉱泉のゲート手前まで行くが左側に林道が無い。ゲート右側御座石温泉側に進むと雪道になり、フロントプロペラシャフトが無いデイスコは、もはや四駆では無くスリップして走らない。狭い道でウターンして里まで下りたが見当たらない。トラブルで野生の動が鈍ったのか？保険のつもりで寺崎組掲示板へ迷走中と書き込みをする。2度目のトライでも青木鉱泉ゲートまで来てしまった。ゲートにはダイヤル鍵があるが、偶然開いてしまう。ゲートを



開けて温泉分岐まで行ったが、違うと判断して下りながらしらみつぶしに探すが見当たらない。暗闇の中、道路脇には野生の鹿がじつと立ちこちらを見つめています。ジブリのものけ姫の鹿を思い出しちよつと不気味です。

里に下りたら掲示板に書き込みがある。地下鉄さんと、三瓶さんだ。入口に目印ライトを置くと三瓶さん。3度目のトライは、目指せライトである。不安だった心に再度ワクワク感が戻って来ました。時々ライトを消して確認しながら進むと、あれは下り道。暗闇で気が付きませんでした。迷走2時間30分、走行距離40キロ行ったり来たりは理に化かされたようです。

22時到着したら、ゴ三浦さん、三瓶さん、ロッカーさんの3名の出迎えがあり、疲れがぶつ飛びました。お待たせしました。さー呑みましょーと乾杯、五臓六腑に染み渡り涙が出そうでした。掲示板の書き込みを最初に見たのはロッカーさんで、組員の皆さんは電波が通じる所を探し続けてくれたようです。掲示板は以前のままに緊急掲示板となりました。宴会場は組長特設で屋根四方を厚手のシートで囲み、時計型薪ストーブが鎮座し、常夏とは言われないまでも寒さ知らずの快適な会場です。23時お開きの時間まで、道中の話、ジムニーの話、林道の話などとして、あつという間に就寝です。

2日目の朝は報告会

0700朝は山々のモルゲンロートが綺麗でした。リょうふうさんと紀州犬、そして組長の特設会場で挨拶と昨日の報告をしながら朝食です。ス



ここ小武川の川も河川工事が上流へと進み、この場所ですれ出な

板書込みの地下鉄さんは自宅からのようでした。

1000記念撮影には、落ちたプロペラシャフトをトロフィーのように持つ姿です。皆さんと再開出来たものの心残りの小武川クルシミマス会をあとにしました。

北杜市のむかわの湯で温まり、湯船から雪の山々が見れて綺麗です。サントリー白州工場で綺麗なお姉さんを見ながら南アルプスの水を飲み放題です。野辺山で鉄道最高地点で八ヶ岳をバックに記念撮影し、野辺山天文台の電波望遠鏡の大きさに圧倒しました。佐久でびんころ地蔵(PKK ピンピンコロリ)に健康と完全をお祈りしました。高崎を越えR122を日光方面へ向かい、丸美屋自販機コーナーでうどんの夜食。

記 金子3号

カバの式三夜会参加記

早起きして一路小武川へ向かうのですが、あまり寒くありません。当然、雪も無く至極快調に進みます。以前、吹雪の中をおつかかなびつくり向かった事が嘘みたい。あまりの暖かさの為か、途中で入った温泉は貸し切り状態。諏訪湖の展望を独り占めできました。林道に入っても雪は無し。ついでに言えば8割くらいは無装です。案外のはありがた

て、自分が一年ぶりの組会参加だと気付きます。いつも身近に皆さんの存在を感じているので、不思議な感覚。腰を落着けると間髪入れずに料理が廻ってきます。胃腸に優しく、ホツとする料理ばかり。皆食べたんだなあ。と今更ながら思います。

皆で同じ話題で盛り上がったたり、隣の組員同士で近況を交換したり。今晩のメンバーには駅名連呼や悪魔の所業をなす人は無く、平和なクリスマスイブ。小さなケーキと、ジュースじゃないシャンパンも廻ってき



早くも早く到着できました。カネコ3号さんと入れ替わりになったようです。総勢8名。3号さんは、ドライブシャフトを痛めたデイスカバリー号を労わりつつ帰路についたとか。無事に帰れたのでしょ

トの存在意義を議論したりしている

と、村松岡さん、ちよつとおいで尾形さんが到着。なぜかロータリーエンジンで意気投合したり、いつもの軍事ネタやら電車ネタも飛び交い、にぎやかな宴となりました。組長はいつもより遅めに離脱。続いてりょうふうさんも寝袋へ。自分は用足し



翌朝、車の音で目が覚めます。尾形さんが早々と帰宅。何やら行事があるとか。お地蔵様になるまで飲んで、こういうところはキチンとしておくことに感心。三々五々皆起きだしてきて朝食。組長はこの後出版社の忘年会に参加するため撤収です。お世話になったゲルテントが見るうちに解体されます。そんなところに山田石油さんがトライアルバイクを積んだ軽トラで参加。バイクの話に花が咲きます。

年末小武川組会一人一言

●最後にいき、朝一で帰宅で、お騒がせしました！(オガタ) ●やはり何かしらある寺崎組。2016年はデイスコ事件で無事締めることができました。(詳細は巻頭で?)めでたし、めでたし。今年もよろしくお願ひ致します！(サンペイ)



地下鉄さんの三日目宴会記

さすがにみんな帰宅するようで、組長も午前中に帰った。その後、山田石油が公道では走れないトライアル車を軽トラに積んでやってきた。試乗したいらしい。山田石油が試乗している間、その他残っていた数名も昼飯を食って帰って行った。そして試乗に満足した山田石油も帰り、残ったのは北脇と僕だけになった。そうならばBGMは「みゆきさん」オンリーとなる。12月とは思えないほどの穏やかな屋下がりとはいえないほどの小武川、午後3時には日は山の陰へ。日が陰ればそれなりに寒くなる。今夜は久しぶりに焚火宴会だ、薪は山ほどある。ドカシー小屋のぬくぬく快適宴会もいいが、焚火をいじりながらの宴会は最高だ。みゆきさん談話に花を咲かせ、二人きりの夜は更けてゆく。

編集後記

●お二方には迷惑をかけました。が、きいちゃんはまだ行きたーいワゴンと申しておりますのでよろしくお願ひします。(りょうふう)

●新ストープハウスが無いと思っていたので助かりました！組長いつもありがとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。(ロツカー)

●楽しい2泊は、あつという間でした。ライフですが、キャンプ地への最後のセクシオンは、登りが急すぎて、右側を迂回しました。居住性は、リアの背もたれがあまり傾かず、イマイチでした。(ゴ三浦)

